

9 生き方を求めて

私たちはこれまで、身近な人々に職業インタビューをしたり、その道のプロの方から仕事について教えていただいたりする中で、その仕事の意義や、やりがい、苦勞、そして、その職に就くまでにたどる道のりを学びました。仕事の中には、今、しっかり勉強して、大学に行かなければ、その職業に就けないものや、高校を出てから専門学校で学ぶ方法があるもの、技術を直接教わらないとできないものなど、具体的なことも学習しました。

ここでは、今までの学習から得たことを生かし、自分らしい生き方を見つけるために「働くことの意義」や「今の自分に必要なもの」「これからの学校生活に生かせること」を考えてみましょう。

働くことってどんなこと

近い将来みなさんは社会に出て働きますが、学校で過ごした時間より、はるかに長い年月を社会人として過ごします。よりよい人生を送るためには、しっかりした夢や目標をもって職業に就くことが大切です。今から少しずつ目標を考えていきましょう。



将来、どのような職業に就きたいと思いますか。

◎あなたは、職業を選ぶとき、何を優先しますか。上位3つをあげてみてください。また、その理由を書いてみましょう。

- Ⓐやりがい Ⓑ給料 Ⓒ楽しさ Ⓓ特性、能力（専門性） Ⓔ働く時間 Ⓕ安定
Ⓖ職場の雰囲気 Ⓗその他（ ）

☆1位 _____

☆2位 _____

☆3位 _____

「理由」→



話し合ってみよう

あなたの選んだ「理由」を班の人と話し合い、気付いたことをメモしましょう。



発表してみよう

あなたの班の中で、一番多く選ばれた優先する内容を発表してみましょう。また、発表を聞いて気付いたことをメモしましょう。

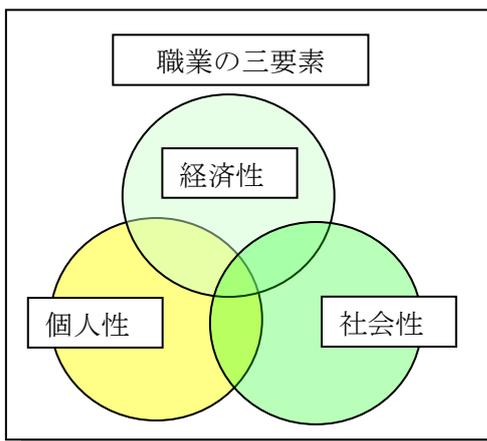


振り返ってみよう

友達の意見を聞いてみて、あなたの優先する内容は変わりましたか。変わった人は、その理由を書いてみましょう。

『人はなぜ働くのか？』

長い人生の中では、社会人として働く時期が大部分を占めます。「働く喜びを知る」ということが、「意欲をもって生きていく」ことにつながります。衣食住を満たすための経済性を求めるだけでは、心身ともに充実した生活を送ることはできません。職業の三要素として「経済性」「個人性」「社会性」があげられます。「経済性」とは、「働き収入を得ることで、生活を支えること」です。「個人性」とは、「目標や生きがいをもちながら、実りあるものにする事」であり、「社会性」とは、「勤労によって社会に貢献すること」です。これらのことを踏まえて、「働く意義」について考えてみましょう。



「経済性」「個人性」「社会性」の3つの側面のどれに重きを置くかは、個々に異なります。また、仕事を続けるうちに、3つの側面のバランスにも変化が生じてきます。職業を選ぶにあたり、どの側面を重要視するかは、今のあなたが将来を見すえながら判断することです。



よりよく生きるために

「今の自分に必要なこと」、「これからの学校生活で大切なこと」は何かなど、将来に向けての目標や生きがいをもつことが大切です。これからの自分に必要なことや将来に向けて大切なことは何なのかを考え、書いてみましょう。



夢をもって働くために

職業に就けば、その中で様々な困難や苦労もあることでしょう。しかし、自分の個性や能力を発揮し、生きがいを得ることもできます。私たちの先輩たちは、「職業人」として希望や意欲をもって「自分の力を伸ばしたい」「夢を実現したい」と努力を重ねています。また、その職業を選んだことに誇りを持ち、将来の自分の姿を見すえ、困難に負けずに自分の人生を切り開いていこうとしています。